

炉、厨房設備、温風暖房機、**ボイラー**
 純湯湯沸設備、乾燥設備、サウナ設備
 ヒートポンプ冷暖房機、火花を生ずる
 設備及び放電加工機

設置（変更）届出書

〇〇年〇〇月〇〇日

弘前地区消防事務組合
 〇〇消防署長 殿

届出者 住 所 〇〇市〇〇丁目〇〇番地〇〇
 氏 名 〇〇 〇〇
 電 話 〇〇一〇〇〇〇

防 火 対 象 物	所在地	〇〇市〇〇丁目〇〇番地〇〇			電話〇〇一〇〇〇〇	
	名 称	〇〇ビル		主要用途	事務所	
設 置 場 所	用 途	ボイラー	床面積	〇〇m ²	消防用設備等又は特 殊消防用設備等	
	構 造	耐火造	階 層	〇階	その他の消防設備	
届 出 設 備	設 備 の 種 類	〇〇〇用蒸気ボイラー				
	着工（予定） 年 月 日	〇〇年〇〇月〇〇日		竣工（予定） 年 月 日	〇〇年〇〇月〇〇日	
	設備の概要	「屋外タンクから配管で燃料を供給し、建物内の暖房用蒸気を発生させる。」等				
	使用する燃 料・熱源・ 加工液	種 類	使 用 量			
		第2石油類（灯油）	燃料消費量〇〇ℓ/h			
安全装置	「立消え安全装置」「空焚防止装置」等					
取扱責任者の職氏名		代表取締役社長 〇〇 〇〇				
施工者	住 所	〇〇市〇〇丁目〇〇番地〇〇			電話 〇〇一〇〇〇〇	
	氏 名	〇〇 〇〇				
※ 受 付 欄			※ 経 過 欄			

- 備考 1 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 2 階層欄には、屋外に設置する設備にあっては「屋外」と記入すること。
 3 設備の種類欄には、鉄鋼溶解炉、暖房用熱風炉、業務用厨房設備等と記入すること。
 4 設備の概要欄に書き込めない事項は、別紙に記載して添付すること。
 5 火花を生ずる設備及び放電加工機以外の設備にあっては、使用量欄には、1時間当たりの入
 力を記入すること。この場合において、電気を熱源とする設備にあっては、1キロワットを8
 60キロカロリーに換算すること。
 6 ※印の欄には、記入しないこと。
 7 当該設備の設計図書を添付すること。